

## 1 分析結果と課題

分析の結果、選んだく着目する内容>について、目的に応じて必要な情報を不足なく取り上げて書くことができていない誤答が多かった。

課題として、選んだく着目する内容>と自分が書いた要約文とを照らし合わせて、必要な情報を十分に取上げているかを確認することができていないことが考えられる。

## 2 学習指導に当たって

今後の指導に当たっては、目的を明確にした上で、要約したものが目的に沿っているかどうかを考えさせるとともに、必要な情報を正確に捉えて要約させることが大切である。

例えば、相手や目的を明確にした上で、実生活の中にある文章の内容を要約して伝える学習活動が考えられる。その際、相手や目的を明確にして必要な情報を適切に取り出してまとめられているか、自分の言葉を用いてまとめた部分と文章の内容とに隔たりがないかなどを確認しながら、適切さや正確さを意識して要約することができるように指導することが大切である。また、日頃からたくさんの情報に触れている実生活において、情報の本質を抽出し、簡潔に伝える「要約」は、様々な場面で必要な力であることを意識できるように指導することも効果的である。

### 指導例

伝える相手や目的を意識して、必要な情報に着目して要約させる指導  
～単元名「パンフレットから必要な情報をまとめ、級友に向けて『受検対策コラム』を書こう」(2時間扱い)～

#### 【学習指導要領における内容】

1 学年「知識及び技能」(2) 情報の扱いに関する事項

ア 原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解すること。

1 学年「思考力、判断力、表現力等」C (1)

ウ 目的に応じて必要な情報に着目して要約したり、場面と場面、場面と描写などを結び付けたりして、内容を解釈すること。

#### 【指導の計画】

| 時 | 学習活動                                                                                                                                                                                   | 指導上の留意点                                                                                                                                                                                                                               |
|---|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 | <p>① 「受検対策コラム」の説明を聞き、学習課題を捉える。</p> <p>② 相手を意識する・目的を意識するなどの既習事項を踏まえて、学習のねらいをつかみ、学習活動の見通しをもつ。</p> <p>③ タブレット端末を用いて、情報を把握・検討・精査する。</p> <p>④ 自分で選んだパンフレットを用いて、「受検対策コラム」の下書きを200字程度で書く。</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>生徒による委員会活動に関連付け、コラムを書く必然性をもたせる。</li> <li>コラムを書く際のポイントを、既習事項と結び付けて確認し、見通しをもたせる。</li> <li>発信元などの情報の信頼性に配慮させながら、用いるパンフレット等を選ばせ、必要な情報に線や囲みを入れさせる。</li> <li>ワークシートに、コラムの下書きを200字程度で書かせる。</li> </ul> |
| 2 | <p>⑤ グループで交流し、観点に沿って助言し合う。</p> <p>⑥ 交流・助言を踏まえて、自分のコラムを推敲し、変更した部分を赤ペンで書き込む。</p> <p>⑦ 「受検対策コラム」を清書し、学習をまとめる。</p> <p>⑧ 学習の振り返りを記入し、全体で交流する。</p>                                           | <ul style="list-style-type: none"> <li>下書きを交流し、観点に沿って互いに助言し合わせる。助言の内容を、ワークシートにメモさせる。</li> <li>各自で推敲し、修正する箇所をワークシートに書き込ませる。</li> <li>「カウントダウン日めくりカレンダー」に、コラムを清書させる。</li> <li>自分にとってどのような学びがあったか、今後の学習にどのように生かしたいか、発表させる。</li> </ul>    |

## 【指導の流れ】

### 1 学習課題を捉えさせる。



私たち3学年委員会では、高校入試までのカウントダウン日めくりカレンダーの作成を企画しています。そこで皆さんに、ページを分担して『受検対策コラム』を200字程度で書いてもらいたいと思います。

コラムの内容は、厚生労働省や文部科学省等のパンフレットを用いて、健康づくりに関連したものにすると、受検に役立ちそうですね。



### 2 学習の見通しをもたせる。

さて、200字程度のコラムを書く際に、どんなことに気を付けますか。既習事項を振り返り、ポイントを確認しましょう。



受検を控える級友に向けて、受検時期の健康づくりを呼びかけるために書くという、相手意識と目的意識が大切だと思います。

パンフレットにはいろいろな情報が含まれていると思うので、必要な情報を選んで、読み取った内容をさらに要約することも必要になりそうですね。

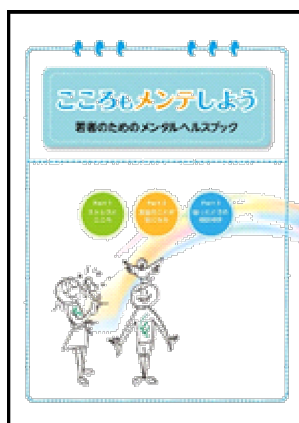


### 3 情報を把握・検討・精査させる。

#### 学習活動

- ・タブレット端末を用いて情報を収集し、パンフレットの内容を比較・検討する。
- ・コラムにして級友に伝えたい内容を選ぶ。
- ・パンフレットをダウンロードし、選んだ内容が分かるように線を引いたり囲んだりする。

資料 1



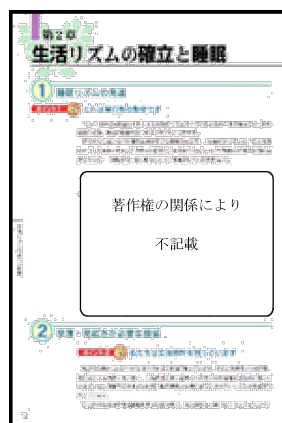
資料 2



資料 3



資料 4



〔出典〕

- ・資料 1 「ココロもメンテしよう ～若者のためのメンタルヘルスブック～」 厚生労働省  
(<https://www.mhlw.go.jp/kokoro/youth/docs/book.pdf>)
- ・資料 2 『食』の探究と社会への広がり ～食を通して自分たちや社会を見つめよう～ 文部科学省  
([https://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/eiyou/20220216-mxt\\_kouhou02-1.pdf](https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/eiyou/20220216-mxt_kouhou02-1.pdf))
- ・資料 3 「健康づくりのための睡眠ガイド2023 (こども版)」 厚生労働省  
(<https://www.mhlw.go.jp/content/001305530.pdf>)
- ・資料 4 「生活リズムの確立と睡眠」 文部科学省  
([https://www.mext.go.jp/a\\_menu/shougai/katei/08060902/003.pdf](https://www.mext.go.jp/a_menu/shougai/katei/08060902/003.pdf))

#### 4 「受検対策コラム」を作成させる。

**学習活動** 伝える相手と目的を踏まえ、自分が選んだパンフレットの記事を用いた「受検対策コラム」の下書きを200字程度で作成する。

<コラムの例>【「努力を要する」状況（C）と判断されるコラム例】

##### Aさんのコラム（推敲前）

皆さんは、わけもなくイライラしたり、こころがちよつと疲れたと感じたりしていませんか。

そんなときは、アップテンポの曲を聴いたり、好きな曲を歌ったりしましょう。カラオケボックスなどに行って、発散するのもいいですね。イライラが消えて、さっぱりすると思います。

皆さんも、「こころと体のセルフケア」をしましょう。

（151字）

**参考**：資料1「こころもメンテしよう～若者のためのメンタルヘルスブック～」(厚生労働省)

##### Bさんのコラム（推敲前）

皆さんは、しっかり朝食を摂っていますか。

朝食は深い眠りを促し、起床後の感情を安定させて集中力を高めます。その理由は、食事から得られるたんぱく質に、体内で作ることのできない必須アミノ酸が含まれるからです。必須アミノ酸の一つであるトリプトファンを材料に、脳内ではセロトニンが作られ、日中に作られたセロトニンの量によって、眠りを促すメラトニンが作られます。

皆さん、朝食をしっかり摂りましょう。（193字）

**参考**：資料2『食』の探究と社会への広がり～食を通して自分たちや社会を見つめよう～(文部科学省)

#### 5 交流・助言させる。

**学習活動** グループで交流し、観点に沿って助言し合う。

「相手を意識する」「目的を意識する」「必要な情報を正確に捉える」の3つの観点を中心に、グループで互いのコラムを読み、よりよいコラムになるように助言し合ひましょう。相手からの助言は、ワークシートの空欄に書き留めておきましょう。



Aさんのコラムの内容は、とても興味深いですね。ただ、パンフレットを見ると、セルフケアの方法をいろいろ紹介した上で、その中から気分や体調に合わせて行うことを勧めています。受検に向けて多くの人が取り入れられるよう、音楽に限らず、いろいろな方法を紹介してみてもいいですか。

ありがとうございます。推敲の際に、参考にしますね。Bさんのコラムの内容も、とても参考になります。ですが、専門用語が多くて読みにくいように思います。朝食の効果に焦点を絞って、要約してみてもいいですか。



#### 6 自分のコラムを推敲させる

**学習活動** 交流・助言を踏まえて、自分のコラムを推敲し、下書きに朱書きで修正を加える。

<推敲後のコラムの例>【「おおむね満足できる」状況（B）と判断されるコラム例】

##### Aさんのコラム（推敲後）

皆さんは、わけもなくイライラしたり、こころがちよつと疲れたと感じたりしていませんか。もしかすれば、それは「受検ストレス」かもしれません。

そんなときは、「こころと体のセルフケア」にトライしましょう。体を動かしたり、今の気持ちを書いてみたり、目を閉じて音楽を聴いたり、歌ったり。なりたい自分を思い描き、「できていること」に目を向けることも効果的です。

その日の気分や体調に合わせてメニューを選び、こころも体も元気に、受検に向かっていきましょう。（219字）

**参考**：資料1「こころもメンテしよう～若者のためのメンタルヘルスブック～」(厚生労働省)

##### Bさんのコラム（推敲後）

皆さんは、しっかり朝食を摂っていますか。朝食には、いろいろな効果があります。

例えば、朝食を摂って消化器官が運動することで、得られた熱が体温の上昇を助け、脳が活動を行うための準備を整えます。午前中の学習に、朝食は欠かせません。

また、朝食は深い眠りを促し、起床後の感情を安定させて集中力を高めます。「朝ご飯を制する者は、質の良い睡眠も制する」と言われ、授業中の集中力にもつながるのです。

バランスのよい朝食で、今日も朝から、夢の実現に向かって頑張りましょう。（226字）

**参考**：資料2『食』の探究と社会への広がり～食を通して自分たちや社会を見つめよう～(文部科学省)

7 「受検対策コラム」を清書し、学習をまとめさせる。

**学習活動** 「カウントダウン日めくりカレンダー」に、コラムを清書する。

8 学習の振り返りを記入し、全体で交流させる。



推敲前は、こころと体のセルフケアについて、音楽のことを取り上げました。でも、受検期の健康づくりという目的を考えると、パンフレットに挙げられている、より多くの方法を紹介して各自が選べるようにすべきだと助言してもらい、推敲しました。今後、情報を伝えるときは、目的に合った取り上げ方を心掛けたいです。

自分で選んだパンフレットの内容に基づいて要約しましたが、確かに専門用語は必要ないと考え直しました。専門的な知識より、朝食をしっかり摂ることの効果について知りたいですね。これからは、相手がどんなことを求めているのかを大切に、伝える情報を選べるようにしたいです。



### ポイント

- ・下書きを読み合い、相手や目的を意識した内容であるかを検討させたり、必要な情報を適切に取り上げることができているかを確かめさせたりすることが大切である。その際には、コラムに用いたパンフレットの情報と照らし合わせて検討させる。
- ・コラムを書いたり、推敲したりする際には、生徒の実態に応じてタブレット端末を活用させてもよい。

<ワークシートの例>

|                                         |  |   |                                                                |
|-----------------------------------------|--|---|----------------------------------------------------------------|
| <b>学習課題</b><br>受検対策には、どんなコラムがふさわしいのだろう。 |  | 1 | コラムのテーマ（「受検期の健康づくり」）                                           |
|                                         |  | 2 | コラムを書く際のポイント<br>(1) 相手を意識する<br>(2) 目的を意識する<br>(3) 必要な情報を正確に捉える |
|                                         |  | 3 | コラムの下書き<br><br>(書き込み欄)                                         |
|                                         |  | ※ | 下書きを記入する<br><br>(200～240字のマス目を入れる)                             |
|                                         |  | 4 | 級友の助言のメモ<br>※ 級友の助言をメモする                                       |
|                                         |  | 5 | 推敲<br>(書き込み欄)に、推敲箇所が明確になるように、赤ペンで書き込む。                         |
|                                         |  | 6 | ※ 振り返りを記入する                                                    |